

# Makita

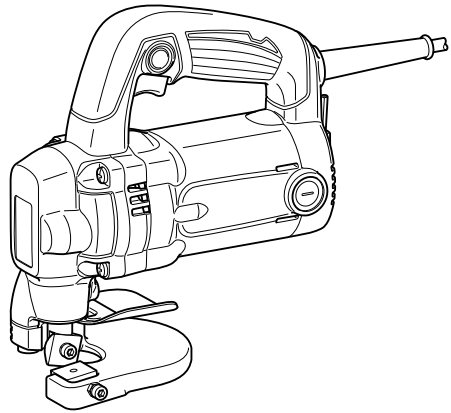
ヒューマンハードウェアのマキタ  
人の暮らしとすまいのために……

## 取扱説明書

## 3.2mm

## シャー

☐ モデル JS3201



二重絶縁

このマークを表示した製品は二重絶縁構造ですのでアース（接地）する必要はありません。

マキタ製品は電気用品安全法に基づく技術上の基準に適合、または準じて（電気用品安全法適用外の製品）製造されております。

このたびは3.2mmシャーをお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただき、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願い致します。

なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。



# 目次

・ 主要機能	3
・ 安全上のご注意	5
・ シャー安全上のご注意	8
・ 各部の名称および標準付属品	10
・ 別販売品のご紹介	11
・ 使い方	12
・ シャーブレードの取り付け・取りはずし方	12
・ シャーブレードの寿命	13
・ シャーブレードのすきま調整	13
・ シックネスゲージ組み合わせ表	13
・ スイッチの操作	14
・ 材料の固定	14
・ 許容切断板厚	15
・ 切断方法	15
・ 保守・点検について	16
・ カーボンブラシの点検	16
・ カーボンブラシの交換	16
・ 本機のお手入れ	17
・ ご修理の際は	17

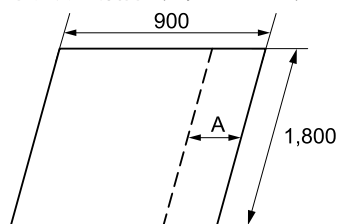
# 主要機能

主要機能	モデル	JS3201	
電動機		直巻整流子電動機	
電圧		単相交流 100V	
電流		7.5A	
周波数		50-60Hz	
消費電力		710W	
ストローク数		1,600min <sup>-1</sup> (回 / 分)	
切断能力	軟鋼板	3.2mm	
	ステンレス	2.5mm	
	アルミニウム	4.0mm	
本機寸法		長さ 213mm × 幅 90mm × 高さ 239mm	
質量		3.4kg	
振動 3 軸合成値		17.0m/s <sup>2</sup>	

- ・ 振動 3 軸合成値は EN60745-2-8 規格に基づき測定。
- ・ 振動 3 軸合成値についての詳細は JEMA [(社) 日本電機工業会] ウェブサイト : (<http://www.jema-net.or.jp/Japanese/pis/powerool.html>) をご参照ください。

最大切断幅 (1,800mm) の切断時

(単位 : mm)






	軟鋼板	ステンレス
最大切断幅 (A)	厚さ 3.2 : 90	厚さ 2.5 : 70
	厚さ 2.3 : 制限なし	厚さ 2.0 : 制限なし

最小切断半径	50mm (軟鋼板 : 2.3mm 切断時)
--------	------------------------

- ・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。


## 注意文の 警告 ・ 注意 ・ 注 の意味について

ご使用上の注意事項は  警告 と  注意 ・  注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

### 警告

：誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

### 注意

：誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。なお  注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

### 注

：製品および付属品の取り扱い等に関する重要なお注意。

# 安全上のご注意

JPA001-18

- ・ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、正しく使用してください。
- ・ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ・ 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

## ⚠ 警告

安全作業のために：

ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
  - ・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
  - ・ 電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
  - ・ 作業場は十分に明るくしてください。
  - ・ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
  - ・ 電動工具を使用中、身体を、アースされているものに接触させないようにしてください。（例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠）
4. 子供を近づけないでください。
  - ・ 作業以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
  - ・ 作業以外、作業場へ近づけないでください。
5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
  - ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。
6. 無理して使用しないでください。
  - ・ 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
7. 作業に合った電動工具を使用してください。
  - ・ 小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
  - ・ 指定された用途以外に使用しないでください。
8. きちんとした服装で作業してください。
  - ・ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。
  - ・ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をおすすめします。
  - ・ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
9. 保護めがねを使用してください。
  - ・ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

## ⚠ 警告

10. 防音用保護具を着用してください。
  - ・ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音用保護具を着用してください。
11. 集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。
  - ・ 電動工具に集じん機などが接続できる場合は、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。
12. コードを乱暴に扱わないでください。
  - ・ コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
  - ・ コードを熱、油、角のある所に近付けないでください。
13. 材料を加工する工具では、材料をしっかりと固定してください。
  - ・ 材料を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。（材料を動かして加工する製品を除く。）
14. 無理な姿勢で作業をしないでください。
  - ・ 常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
15. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。
  - ・ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
  - ・ 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
  - ・ コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
  - ・ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
  - ・ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
16. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
  - ・ 使用しない、または修理する場合。
  - ・ 刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
  - ・ その他危険が予想される場合。
17. 調節キーやレンチなどは、必ず取りはずしてください。
  - ・ 電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。
18. 不意な始動は避けてください。
  - ・ 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
  - ・ 電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
19. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
  - ・ 屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
20. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。
  - ・ 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
  - ・ 疲れている場合は、使用しないでください。

## ⚠ 警告

### 21. 損傷した部品がないか点検してください。

- ・ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ・ 可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響をおよぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
- ・ 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書に従ってください。取扱説明書に記載されていない場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
- ・ スイッチで始動および停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。
- ・ 異常・故障時には、直ちに使用を中止してください。そのまま、使用すると発煙・発火、感電、けがに至るおそれがあります。

<異常・故障例>

- ・ 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- ・ 電源コードに深いキズや変形がある。
- ・ コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- ・ 焦げくさい臭いがする。・ビリビリと電気を感じる。
- ・ スイッチを入れても動かない等

すぐに電源プラグを抜いてお買い上げの販売店へ点検、修理をお申し付けください。

### 22. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- ・ この取扱説明書および当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のもを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

### 23. 電動工具の修理は、専門店にお申し付けください。

- ・ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ・ 修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
- ・ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

## ●騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制がありますので、ご近所などの周囲に迷惑をかけないようにご使用ください。

## シャー安全上のご注意

先に電動工具として共通の注意事項を述べましたが、シャーとして、さらに次の注意事項を守ってください。

JPB011-5

### 警告

1. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。
  - ・ 表示を超える電圧で使用すると、速度が異常に高速となりけがの原因になります。
2. 使用中は、本機を確実に保持してください。
  - ・ 確実に保持していないと、本機が振れ、けがの原因になります。
3. 切断する材料は、安定性のよい台に置いて作業してください。
  - ・ 台が不安定ですと、けがの原因になります。
4. 使用中は、シャープブレードや切り屑などの排出物に手や顔などを近付けないでください。
  - ・ けがの原因になります。
5. 切断した鋼板などの切り口は鋭利になっています。取り扱いには革手袋などを使用してください。
  - ・ けがの原因になります。
6. 鋼板などの切り屑が刺さらないように、厚底の靴をはいて作業してください。
  - ・ けがの原因になります。
7. 本機は切り屑の上に置かないでください。
  - ・ 故障や事故の原因になります。
8. 使用中、本機の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店、または当社営業所に点検・修理をお申し付けください。
  - ・ そのまま使用していると、けがの原因になります。
9. 誤って落としたり、ぶつけたときは、本機などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
  - ・ 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。



## ⚠ 注意

1. シャープブレードや付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
  - ・ 確実でないと、はずれたりし、けがの原因になります。
2. 運転させたまま、台や床などに放置しないでください。
  - ・ けがの原因になります。
3. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。また、コードを引っかけたりしないでください。
  - ・ 材料や本機などを落としたときなど、事故の原因になります。
4. 作業直後のシャープブレードや切り屑は、大変熱くなっていますので触れないでください。
  - ・ やけどの原因になります。
5. シャープブレードでコードを切断しないように注意してください。
  - ・ 感電の恐れがあります。
6. 作業するときには片手で本機を保持してください。金属部分には手を触れないでください。

## 注

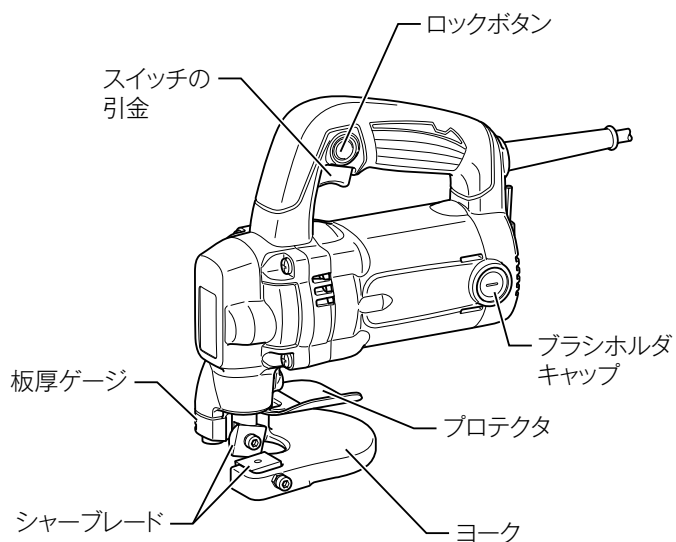
- ・ 電源が離れていて、延長コードが必要なときは、本機を最高の能率で支障なくご使用いただくために、十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。

使用できる延長コードの太さ（公称断面積）と最大長さの目安

コードの太さ (導体公称断面積)	銘板記載の定格電流値で使用できる長さの目安		
	～ 5A	5 ～ 10A	10 ～ 15A
2.0mm <sup>2</sup>	50m	30m	20m

- ・ 延長コードは本機のコードと同じような被ふくを施したコードを使用してください。

## 各部の名称および標準付属品



### 標準付属品

- ・ シャープブレード (本機取り付け)
- ・ 六角棒レンチ
- ・ シックネスゲージ

## 別販売品のご紹介

- ・ 別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げの販売店もしくは、当社営業所へお問い合わせください。
- ・ シャーブレード (2枚1組)  
部品番号 A-44557

# 使い方

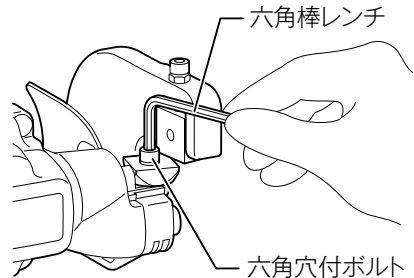
## シャープブレードの取り付け・取りはずし方

### ⚠ 警告

シャープブレードの取り付け・取りはずしの際は必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

- ・ 電源プラグを電源コンセントにつないだまま行くと、事故の原因になります。

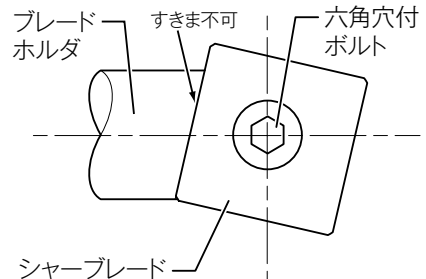
- ・ 上下のシャープブレードを止めている六角穴付ボルトを六角棒レンチではずしてください。



- ・ 上下ともシャープブレードを90度回して摩耗していない切刃にしてください。切刃が4ヶ所とも摩耗した場合は新品と取り替えてください。
- ・ 上のシャープブレードの締め付けは、六角棒レンチで六角穴付ボルトを締め付けます。このとき、シャープブレードを上押ししながら締め付けてください。

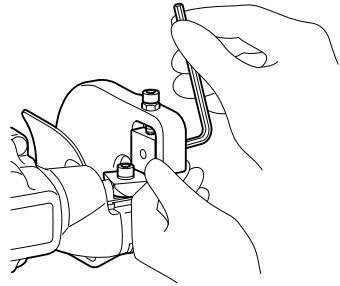


- ・ 締め付け後、シャープブレードとブレードホルダの斜角の付いた面にすきまがないか確認してください。



# 使い方

- 下のシャープブレードは上下のシャープブレード間のすきまを調整して、上のシャープブレードと同様に締め付けてください。

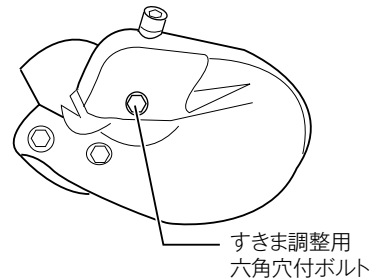
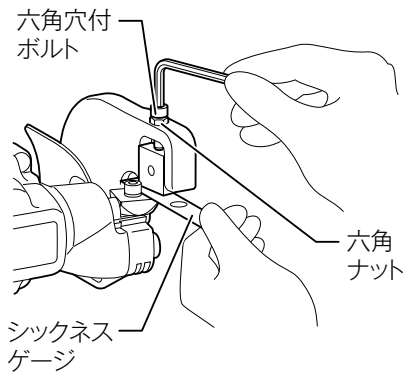


## (シャープブレードの寿命)

- 1ヶ所の切刃部の寿命は、材料の材質や設定された刃部のすきまなどによって左右されますが、目安としては、板厚3.2mmの軟鋼板でおよそ500m（1セットで2,000m）切断可能です。

## シャープブレードのすきま調整

- 上のシャープブレードが降りた状態ですきま調整を行います。
- 下のシャープブレードを止めている六角穴付ボルトを軽く締め付け、付属のシックネスゲージをシャープブレード間に図のように入れます。（シックネスゲージの組み合わせ表参照）
- すきま調整用六角穴付ボルトを操作し、シックネスゲージが少し重くなる程度にすきまを調整します。
- 最後に下のシャープブレードを止めている六角穴付ボルトをしっかりと締め付けてください。



## シックネスゲージの組み合わせ表

材料厚 (mm)	2.3	2.5	3.2
シックネスゲージ表示の組み合わせ	1.0+1.5	1.0+1.5	1.5+2.0

## 注

- シックネスゲージには切断する材料厚が表示されていますので組み合わせで使用してください。

# 使い方

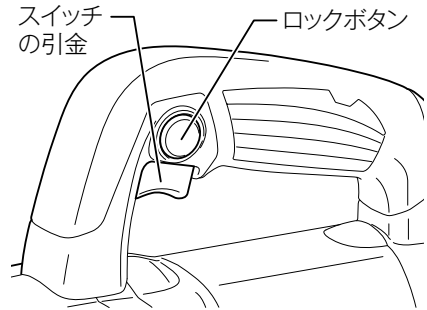
## スイッチの操作

### ⚠ 警告

電源コンセントに電源プラグを差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。

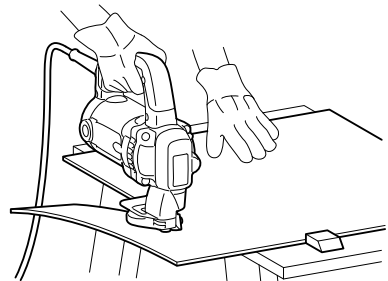
- ・ スイッチを入れたまま電源プラグを差し込むと急に動きだし、事故の原因になります。

- ・ スイッチは引金を引くと入り、離すと切れます。スイッチの引金をいっぱい引いてからロックボタンを押し込むと、引金を離しても引金が固定され連続運転します。停止させるには、もう一度引金を引いてロックボタンが戻ってから引金を離してください。



## 材料の固定

- ・ 厚物を切断する場合は作業中に材料が動かないように材料を作業台等にしっかりと固定してください。



# 使い方

## 許容切断板厚

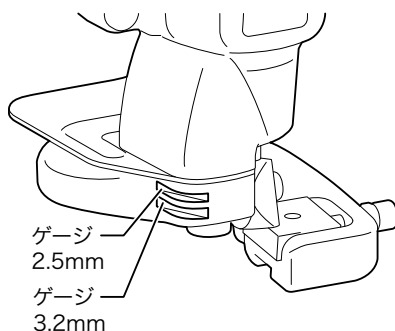
### ⚠ 警告

表に示した板厚以上の材料を切断しますと、故障の原因になるばかりが大変危険ですので、絶対に切断しないでください。

- ・ 切断できる板厚は材料の種類によって異なります。下表は材料の種類による切断可能な最大板厚を示したものです。

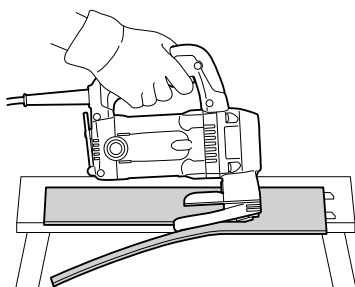
材料	引張り強さ (N/mm <sup>2</sup> )	厚み (mm)
鋼材	400	3.2
	600	2.5
	800	1.5
アルミニウム	200	4.0

- ・ ヨーク上部の溝は切断可能な板厚のゲージになっていますのでご利用ください。



## 切断方法

- ・ 切断する材料に対して本機を少し後に傾けて切断しますとスムーズに切断できます。
- ・ 鋼材の切断時は、10mくらい切断ごとにマシン油を差してください。
- ・ アルミニウムの切断時は、軽油または灯油でたえず潤滑してください。アルミニウムは潤滑が不十分ですと切り屑が刃物に付着して切れ味が悪くなり、過負荷となって本機に悪影響を与えます。



### 注

- ・ 切断する際は、材料の右側を切り落とし側にして切断ください。
- ・ 作業時は、革手袋をご使用ください。

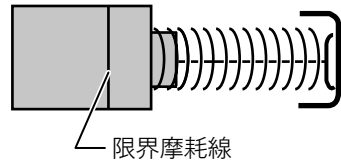
## ⚠ 警告

点検・整備の際には必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

- ・ 電源プラグを電源コンセントにつないだまま行くと、感電や事故の原因になります。

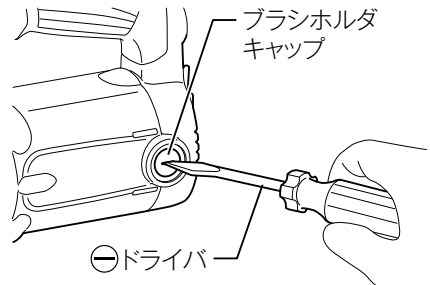
### カーボンブラシの点検

- ・ カーボンブラシは時々、取りはずして点検してください。
- ・ カーボンブラシが限界摩耗線まで摩耗したら新品と取り替えてください。
- ・ このとき、カーボンブラシがブラシホルダ内で前後にスムーズに動くか確認してください。



### カーボンブラシの交換

- ・ 新品と交換する際は、必ず当社指定のカーボンブラシをご使用ください。
- ・ ⊖ドライバーでブラシホルダキャップを取りはずしてください。
- ・ 中から摩耗したカーボンブラシを取り出し、新品と取り替えて、ブラシホルダキャップを組み付けてください。
- ・ カーボンブラシは2コで1組になっております。取り替える場合は、必ず同時に行ってください。
- ・ このとき、カーボンブラシがブラシホルダ内で前後にスムーズに動くか確認してください。





## 保守・点検について

### 本機のお手入れ

- ・ 乾いた布か石けん水を付けた布できれいに拭いてください。

### 注

- ・ ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコール等は変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

### ご修理の際は

- ・ 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店または当社営業所にお申し付けください。





882657-7  
NNP

**株式会社マキタ**

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502  
TEL.0566-98-1711 (代表)